

献呈の辞

井上明教授は二〇〇八年三月に満七〇歳の誕生日を迎えられ、同月末に成城大学を定年退職されました。

井上明教授は、一九七二年四月に成城大学経済学部助教として赴任、一九七七年には新たに設立された法学部に移られ、一九八〇年に同学部教授に昇任、三六年の長きにわたって成城大学での教育および研究に尽力されました。成城大学は、こうした大学での長年の功績をたたえ、二〇〇八年四月に井上明教授に名誉教授の称号を授与いたしました。

学問研究における井上先生の真摯なお姿は、私たちに大きな影響を与えました。先生の学問的厳密さは、ご論文からも拝察されるところであります。日常のおつきあいの中でも、あるいは教授会などでも、先生のご議論は、つねに論理的な緻密さを追求されるものであります。

成城大学法学部で私ども後進が井上先生から受けたさまざまな学恩に感謝し、ここに『成城法学』第七九号を記念号として捧げたいと思います。

二〇〇九年二月

成城大学法学部長

田 嶋 信 雄